

四郷小だより

発行人 深川 昭久

今年度の前期が終わります

夏の暑さを思い出すような日もありますが、だんだん秋らしい気候となってきました。9月30日に緊急事態宣言が解除されましたが、三重県では10月14日までは「リバウンド阻止重点期間」として、気を緩めずコロナ対策をしていくことを示しています。本校でも、3密回避や手洗い・消毒・マスク着用に心がけ、子どもたちが安心して学校生活を送れるように取組を続けていきます。

さて、今日10月8日で、令和3年度の前期が終わります。4月から昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症対策をしながらの学校生活でした。特に9月は、通常時とは違う授業形態となり、保護者の皆様や子どもたちに随分、ご心配・ご負担をおかけしましたが、皆様方のご理解やご協力のおかげで、学校教育を進めることができましたことに感謝いたします。

○オンライン授業

9月、4～6年生はオンライン授業をしました。機器的なトラブルが発生して、子どもたちには心配をかける場面もありますが、電子黒板やタブレット、ノートPC等を利用して、分かる授業になるよう取り組みました。

(各担任のオンライン授業の様子)



○全校登校(10月1日)

緊急事態宣言が9月30日に終わり、10月1日から全校が通常の時間帯で授業を行うことになりました。台風の影響のためか青空ではありませんでしたが、子どもたちは元気よく登校してきました。子どもたちの靴箱には、久しぶりに全学年の運動靴が並び、コロナ対策をしながらではありますが学校生活が戻ってきました。



朝、各教室をまわって子どもたちの様子を見てまわりました。どの学年も子ども各自の机にパーテーションが設置され、全体的に落ち着いた授業の様子でした。

また、給食の時間は、学年によって2教室に分かれて食べたり、廊下で盛り付けをしたりなどして、少しでも、スペースを広くとるようにしていました。また、「黙食」にも引き続き取り組んでいました。



通信表「あゆみ」の見方について

本日、子どもたちに通信表「あゆみ」を配付しました。その見方についてお知らせします。

1 「学習の様子」～教科学習について

観点別の目標に準拠した評価を行っています。これは、他の子どもとの比較ではなく、各学年、各教科の学習ごとに設けられている目標に照らして、お子さんの学習状況の評価するものです。目標が達成できていれば、「できる」(○)です。そこまで、達成できていなければ「もう少し(△)」です。ペーパーテストだけでなく、授業中の態度や発表、ノート等を総合的にとらえて評価しています。教科の基礎的・基本的なものは「できる」の規準に該当します。「もう少し」の内容は次の学期の学習の努力点にし、「できる」を目指してほしいと思います。また、目標を達成しているものの中でも、特に秀でた状況(目標を十分に達成している状況)が認められる場合には、「よくできる」(◎)になります。



2 「行動の様子」について

お子さんの学校での生活の様子や行動の特徴について評価したものです。これも、他の子どもとの比較ではなく、お子さんの学校生活の状況の評価しています。できている項目(○)、がんばってほしい項目(△)特に秀でている項目(◎)です。

3 「総合的な学習の時間」・「外国語活動」・「道徳」の評価について

3年生から6年生で実施している総合的な学習の時間や、3・4年生「外国語活動」の外国語活動については、特にがんばった点を記述式で評価しています。また、全学年で実施している特別の教科道徳においては、授業の中で見られた発言や記述などをもとに、お子さんの学習状況や道徳性に係る成長の様子を文章で記載しています。

どうか、保護者のみなさま、お子さんの良さ、可能性を認めて、励ましながら、「あゆみ」を、意欲を高める手がかりとしてください。

《主な行事》 詳しくは後日文書を配付します

○運動会

・期日 令和3年10月23日(土) 下校11:30

○学校公開・作品展

・期日 令和3年11月6日(土) 給食あり

1, 2, 3年 5限授業 下校14:45 4, 5, 6年 6限授業 下校15:40

※11月8日(月)は11月6日の振替休業日となります